

## キリバス交流会を振り返って

名前 高橋 璃子

今回の交流に向けて、英語の時間や、道徳

の時間を使って準備してきました。私はジャンケン



(日本語版)のプレゼンの準備でした。最初は、説明が難しいと思っていました。

でしたが、先生方の力を借りて、英語にすることができるようになりました。

声のボリュームに自信付けました。また、ケンタロ君が言っていた「キリバスは

天気が悪いと回線が悪くなる。」というのはへえ、古めの言葉だと思いました。

（だからといってなぜかではあります）やはり、周りが自然にかこまれているので、

天候に左右されやすいうのは、悪いこともありますけど、一つの魅力でもある

と思いました。キリバスの生徒の発表も、心に響く発言がたくさんありました。

また、私たちは分かれ、3つ3つもりでも、分からぬことや、自分たちの想像

よりも、むしろ大変でつらいうことがたくさんあると思います。気候変動の問題

は大きいです。子どもの私たちはできることは少ないので、年齢や地位、

性別、人種、言葉の壁をこわしてしまえば、たくさんの知恵が一つになります。

解決の道へとつながります。うすいは、国や島、生き物だけで

なく、地球や、「未来」までを考えるので、そういうことを

世界に広めることのできる人間として生きていこうのです。

